

研修講座

平時のつながりを、災害時の力に！

# 水害後の家屋への適切な対応

## ～災害VCとの協働を見据えた人材育成講座～

近年、豪雨による浸水被害が頻発しています。本格的な出水期を迎えるにあたり、水害発生時の対応や災害ボランティア活動について、平時から備えておくことの重要性が高まっています。本研修では、床上浸水被害を想定した「実践型訓練（実技）」を通じて、必要な基礎知識や安全管理、被災者対応を学びます。平時の地域活動を基盤に、災害時にも災害VC（災害ボランティアセンター）と連携して動ける地域の担い手ネットワークづくりを目指します。



令和8年 ①14:00～16:30

6月23日(火)  
13:30受付開始

会場

北上市総合体育館 小アリーナ  
(トヨタ紡織東北サンシャインアリーナ)  
岩手県北上市相去町高前楯27-36■持ち物：  
動きやすい服装、中履き■主催等  
主催：いわてNPO災害支援ネットワーク（INDS）  
協力：さんつな、SAVE IWATE  
後援：岩手県社会福祉協議会、岩手県

### 研修内容

#### 講義：水害発生から生活再建へのプロセス

冊子「水害にあったときに（震災がつなぐ全国ネットワーク発行）」を活用し、生活再建までの見通しや必要な支援制度を学びます。  
※技術だけでなく、「生活支援」を目的とするマインド、プロとボランティアの役割分担、専門団体へ「つなぐ」アンテナの重要性を学びます。

#### 実技：床下キットを用いた実践訓練

実際の現場を想定した床下キットを使い、家屋への適切な対応と現場活動技術、安全管理を体感的に学びます。



松山文紀さん（災害対応NPO MFP 代表 / 社会福祉士）

昭和47年、静岡市（現葵区）生まれ、54歳。  
阪神・淡路大震災では、2年3か月にわたり復興支援活動に携わる。福祉施設に10年余り勤めたのち、NPO業界に転身。2013年から6年間、震災がつなぐ全国ネットワークの事務局員となり、2019年6月まで事務局長を担当。2019年7月より、静岡に戻り現在に至る。

### お申込み・お問い合わせ

以下のいずれかの方法でお申込みください。

- ① 参加申込フォームから申込み  
→右記のQRコードを読み取ってお申込みください
- ② 団体で取りまとめてお申込み  
→メールまたはFAXから、件名を「INDS研修会申込」とし、必要事項を記入のうえお送りください。  
※必要事項：「担当者名」「所属団体名」「参加者氏名」「電話番号」

■お問い合わせ：いわてNPO災害支援ネットワーク事務局（NPO法人いわて連携復興センター内）  
TEL：080-5736-0433 / FAX：0197-72-6201 / Mail：segawa@ifc.jp（担当：瀬川）

申込締切

6月20日（土）17:00まで

